



令和7年は若山牧水生誕140年、文学館開館20年を迎えました。生誕140年の令和7年度から没後100年を迎える令和10年度までを「牧水メモリアルイヤーズ」とし、様々な企画展や関連事業を行います。

企画展示室

文学館20年の歩み ～牧水と文学館～ 4/1～6/29

若山牧水記念文学館開館20年記念企画展。
昭和42年に牧水長男（旅人氏）が設計し開館した牧水記念館とその意志を受け継いだ文学館開館までの経緯を紹介すると共に、20年間に開催した事業及び企画展等を紹介、展示。

牧水43年の生涯 ～没後100年の軌跡を辿る

4年間の「牧水メモリアルイヤーズ」をとおして、若山家の歴史から歌人牧水の足跡を辿ると共に、先人らに続き70年以上途絶えず続いている顕彰活動の歴史を紹介、展示。

第1期 7月～9月

日向若山家の歴史

所沢出身の健海が坪谷に若山医院を開業 ～繁誕生

第2期 10月～12月

繁誕生

坪谷で過ごした幼少期 ～小学校時代

第3期 令和8年3月～5月

牧水誕生

ふるさとを離れ延岡へ ～文学との出会い

第30回若山牧水賞 令和8年 1/9～2/28

第30回若山牧水賞受賞者の紹介と共に、歴代受賞者の経歴と歌集、自選五首の直筆原稿等を展示。

第75回牧水祭

生誕140年記念事業 牧水祭前日祭 9月16日（火）

- 牧水ゆかりの地めぐり：日向市内の牧水ゆかりの地、牧水歌碑等を巡る。
- シンポジウム：有識者らが牧水をテーマに語る。

第75回牧水祭 9月17日（水） 会場：牧水生家周辺および牧水公園ふるさとの家

毎年、牧水の命日に行われる牧水祭は、全国から牧水ファンが故郷坪谷に集い、牧水の愛した酒を歌碑に注ぐ。また、講演会など様々な企画をとおして、牧水の遺徳を偲ぶ。※どなたでも参加できます。

第1展示室

牧水遺墨展示

第1期 4月～7月

夏に関する遺墨を展示。

第2期 8月～11月

秋、冬に関する遺墨を展示。

第3期 12月～令和8年3月

旅に関する遺墨を展示。

第2展示室

高森文夫直筆原稿展示 順次

第2詩集としてまとめられながら世に出なかつた未刊直筆原稿集「嬌羞の歌」に収録されている詩51篇を1ヶ月ごとに順次展示。

ギャラリー

みなと展 7月～

牧水・短歌甲子園を巣立っていった卒業生たち。卒業してもなお牧水・短歌甲子園にかかわり続けているOBOG「みなと」。大学生・社会人となった今も歌を詠み続け一年に一度日向の「みなと」に戻ってくる。その彼らの短歌を展示。8/9（土）・10（日）は、第15回牧水・短歌甲子園会場にて展示。

牧水母校作品展 令和8年 2月～

～短歌がつなぐ昔と今～牧水の母校である坪谷小学校児童、延岡高等学校生徒、早稲田大学短歌会学生が詠んだ短歌と牧水の学生時代の短歌を展示・紹介。

状況により内容が変更となる場合がございます。